

岡山商科大学孔子学院伝統芸術鑑賞会開催

秋晴れの清々しい季節の中、岡山商科大学学長・孔子学院理事長井尻昭夫先生のご招待に応じて、10月13日から17日まで大連外国語大学芸術団は岡山商科大学及び岡山商科大学孔子学院を訪問した。



10月14日、芸術団の皆様は井尻昭夫学長を訪問された。井尻昭夫学長は芸術団の皆様の御来訪に対し、熱烈な歓迎の意を表した。



10月15日、岡山商科大学にて2回にわたる中国民族楽器による演奏会を行

った。初回の公演は岡山商科大学学園祭のメインステージで行われ、井尻昭夫学長より挨拶をいただいた。全校の学生、教職員および保護者らが出席され、中国民族楽器演奏を満喫した。



2 回目の公演は岡山商科大学孔子学院にて開催され孔子学院黎曉妮学院長より開幕の挨拶をいただいた。岡山県日中友好協会をはじめ、多くの岡山県周辺地域の人々と当校孔子学院の受講生らが集まり、会場は愉快的な雰囲気溢れた。



鑑賞会は、民楽合奏「一本のバラをください」で始まり、中国の伝統的な曲「ヤオ族舞曲」や「青山の下」、「陽春白雪」、「琵琶語」等を演奏した。

芸術団は今回の日本での演奏を念頭に、日本の人気曲

「涙そうそう」「昴」「時の流れに身を任せ」を編曲し

て演奏し、来訪者との距離が一

層近くなった。魅力に溢れた中

国伝統音楽と演出者の優れた演

奏は、中国の伝統的な芸術を披

露すると同時に、来訪者より熱

烈な拍手が送られた。観客のア

ンコールに応じて、芸術団はもう一曲「桜」を演奏し、

来訪者より盛大な拍手をいただき演奏会のエンディ

ングは最高潮に達した。



感謝の気持ちを込めて、孔子学院受講生の河原暁子さんより今回の芸術団団長である金倩宇先生に花束を贈呈された。また、金倩宇先生より、「こういった文化芸術交流を通じて、両大学および両国国民の更なる交流は一層深めることができ、今後ともこういった民間交流が盛んになるよう願っております」と感

謝の意を表した。



今回の伝統芸術鑑賞会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、実に 4 年ぶりの開催となった。孔子学院日本側黎曉妮学院長、韓雲冬副院長、中国側李東輝学院長及び孔子学院スタッフ全員は鑑賞会がうまく円滑に進むように、万全の準備をした。鑑賞会は成功を収め、多くの来訪者より好評を得た。今回の鑑賞会を通じて、両大学の友情を深めると同時に、孔子学院の現地での影響力も広がっていくことと信じている。



執筆者： 朱風・李東輝

2023 年 10 月 17 日